

# 現場説明書

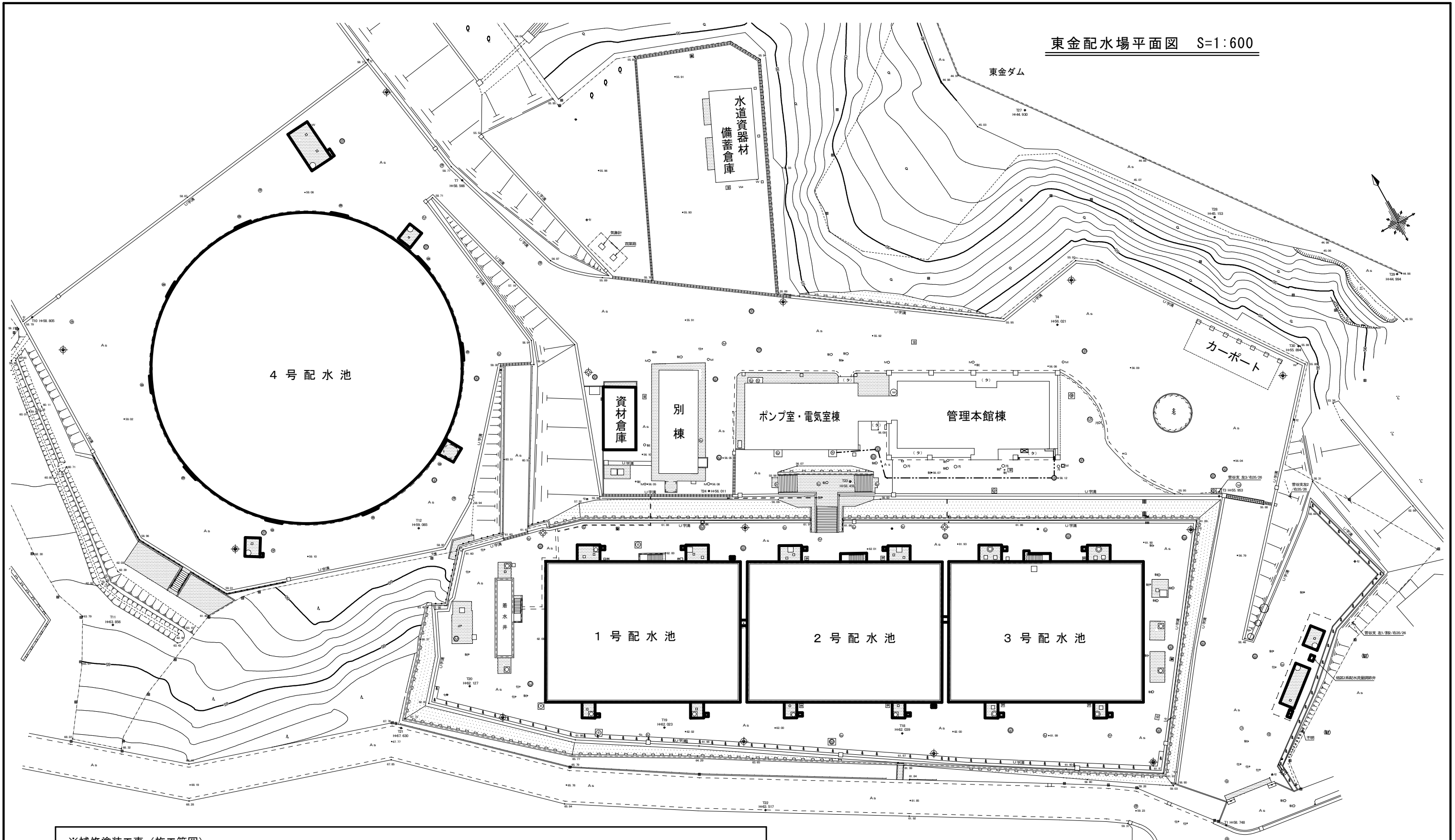
## 1 工事概要 設計書総括表のとおり

- (工事名) 東金配水場補修塗装工事
- (工事場所) 東金市大豆谷787番地1
- (工事期間) 契約日の翌日から令和3年12月20日まで

## 2 説明事項

- (1) 工期を厳守すること。
- (2) 別途で発注される東金配水場場内連絡管更新工事設計業務委託と調整を図り、お互いの工事若しくは業務に支障をきたさないようにすること。
- (3) 工事場所である東金配水場は集中監視の基地であり事務所でもあることから、工事の開始・終了時には監視員若しくは職員に連絡すること。
- (4) 工事は原則として、平日の8時30分から17時15分までとする。  
但し、監督員の許可を得た場合にはこの限りでない。
- (5) 配水場施設は原則として、使用しないこと。  
但し、監督員の許可を得た場合にはこの限りでない。  
(工事中電源, 工中用水等)
- (6) 仮設現場事務所については、監督員の許可を得て場内に設置すること。  
また、仮設トイレ等も同様とする。
- (7) 配水池は飲料水を供給する施設であることを認識し、衛生面には十分注意すること。(工事で配水池内に入り出す人については、事前に健康診断書(腸内細菌検査等)を提出し、承認を受けること。)
- (8) 工事施工中に配水場施設に損傷を与えた場合には、監督に連絡し指示を受けること。
- (9) 配水場が現在稼働中であることを考慮した仮設計画を立て、配水場運転に支障をきたさないこと。
- (10) 現地確認を十分に行い、既設を含む現地状況を全て把握し、工事がスムーズに行えるようにすること。
- (11) 配水池内作業は、配水池が4池あるので1池を完全に停止させて、水を抜き空の状態を実施する。
- (12) 工事の概略は設計図書に従うが、詳細な点については打合せにより決定する。
- (13) その他
  - ・ 完成図書(使用材料等伝票類, 品質・規格証明書, 設計数量調書(精算設計計用資料), 竣工図(DVD データ含む) 工事写真等及び監督員の指示によるもの)の提出は、完成期限の2週間前までに提出するものとする。

令和 3 年度	工事番号		企業長	局長	次長	技監	課長	補佐	班長	班員	設計主任	浄書校合
工事名	東金配水場補修塗装工事											
事業名	配水場の整備					工事場所	東金市大豆谷 7 8 7 番地 1					
予算科目												
工事費総額												
工事価格												
消費税相当額												
工事概要	<p>本工事は、東金配水場の屋外設置の鋼製金物類や付属設備等が長期使用による経年劣化が著しいため、補修塗装を行い屋外設備等の延命を図る工事である。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 補修塗装工事 : 一式          手摺・開閉台・現場盤・資材倉庫・人孔蓋等の補修塗装          配水池の防水補修及び付帯設備補修等</p>											
備考	設置年度：着水井及び 1 号配水池(昭和51年度:44年使用), 2 号配水池(昭和59年度:36年使用) 3 号配水池(平成5年度:27年使用), 4 号配水池(平成10年度:22年使用), 資材倉庫(昭和52年度:43年使用) 開閉台・人孔蓋・通風筒・現場盤等(設置されている各配水池に準ずる)											
工事施行方法	請 負	工事期限	令和 3 年 1 2 月 2 0 日迄									



※補修塗装工事（施工範囲）

- ① A 塗装：85㎡（1号配水池手摺等）
- ② B 塗装：99㎡（電動&手動開閉台・電線管・把手等）
- ③ C 塗装：97㎡（配水池&流調弁現場盤等）
- ④ D 塗装（外面）：71㎡（配水池&弁室通風筒・FRP蓋等）
- ⑤ E 塗装（内面）：82㎡（配水池&弁室通風筒・FRP蓋等）
- ⑥ F 塗装（池内配管塗装）：10㎡（配水池内配管腐食部等）
- ⑦ G 塗装（資材倉庫塗装）：一式（内外部鉄骨等）

⑧付帯工事：一式

- 弁室シーリング改修・開閉台可動部処理等
- 配水池内金物腐食箇所補修・4号配水池屋上ドーム屋根防水補修
- 1～3号配水池&弁室内外清掃（高压洗浄）
- 1～3号配水池側壁外部モルタル状況調査

凡例

□ : 施工範囲

令和3年度

工事名称	東金配水場補修塗装工事		
図面名称	参考図 1	図番	1/1
縮尺	図示	設計年月日	令和3年 4月
企業長	部長	技監	主任 長補 佐 班 長 班 員 設 計
山武郡市広域水道企業団			